

## 平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年2月8日

上場会社名 株式会社ヒューネット 上場取引所 JQ  
 コード番号 8836 URL <http://www.hunet.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 兵頭 利広  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務経理部長 (氏名) 河村 宗芳 TEL (03) 5204-3161

第3四半期連結財務諸表は、平成20年3月期より作成しているため、平成19年3月期第3四半期及び対前年同四半期増減率等については記載しておりません。

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績(平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	13,909	-	19	-	921	-	167	-
19年3月期第3四半期	-	-	-	-	-	-	-	-
19年3月期	17,885	-	7,236	-	9,071	-	37,404	-

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	0	81	-	-
19年3月期第3四半期	-	-	-	-
19年3月期	170	09	-	-

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年3月期第3四半期	20,835		13,314		63.9	6	59	
19年3月期第3四半期	-		-		-	-	-	
19年3月期	43,396		2,099		4.8	5	06	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年3月期第3四半期	20,723		435		20,481		787	
19年3月期第3四半期	-		-		-		-	
19年3月期	35,593		1,561		33,720		981	

2. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日 ~ 平成20年3月31日) 【参考】  
平成19年11月9日発表の「平成20年3月期 中間決算短信」に記載の業績予想に変更はありません。

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子  
会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

[ (注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 3.その他をご覧ください。 ]

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、企業収益の改善による好調な設備投資及び雇用環境の改善等に支えられ堅調を維持したものの、原油価格の上昇や米国サブプライムローン問題の金融資本市場への影響等により景気の先行きに慎重な見方が強まりました。

不動産市場については、オフィスビルの旺盛な需要や不動産投資ファンドの伸長もあり、概ね拡大基調にあるものの、金融情勢の変化やサブプライムローン問題等により先行きに不透明感が広がってまいりました。

このような状況の下、今期より本業である不動産事業に集中できる態勢が整い、当第3四半期末まで主に前連結会計年度から繰越した不動産商品物件の販売に注力してまいりました。渋谷区宇田川及び神宮前の商業施設等の売却、神戸における戸建分譲等が予定通りに進み、保有物件の賃貸収入及び不動産事業に係る匿名組合出資利益も収益に寄与いたしました。マンション分譲につきましては、1物件を完売したものの2物件について分譲を中止し更地で売却する等の変更が生じ、計画に比しマイナス要因となりました。

営業外収支につきましては、有利子負債の縮減に尽力し、前連結会計年度末に比べて有利子負債を31,819百万円圧縮させ、金利負担の軽減と財務体質の強化に努めました。また、連結子会社である特別目的会社保有の開発型不動産案件について売買契約が合意解除に至り、これに伴う特別利益781百万円が計上されました。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間の業績は、売上高13,909百万円、営業損失19百万円、経常損失921百万円、四半期純損失は167百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、20,835百万円となり、前連結会計年度末に比べて22,560百万円減少しました。これは主に流動資産の22,518百万円減少によるものであり、保有販売用不動産の売却及び契約合意解除等によりたな卸資産が23,025百万円減少したことが主な要因です。

負債は、7,521百万円となり、前連結会計年度末に比べて33,776百万円減少しました。これは主に流動負債の31,884百万円減少によるものであり、保有販売用不動産の売却等に伴い短期借入金金が28,967百万円減少したことが主な要因です。

純資産は、13,314百万円となり、前連結会計年度末に比べて11,215百万円増加しました。これは、10,000百万円の優先株式発行及び新株予約権の行使に伴う1,401百万円の新株発行を行ったこと等が主な要因です。

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

該当事項はありません。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

（特別目的会社等を利用した不動産事業に係る匿名組合出資金等の会計処理）

特別目的会社等を利用した不動産事業に係る匿名組合出資金等から生ずる損益については、従来、営業外損益に計上しておりましたが、当該損益は当社グループの主たる営業活動の成果であり、今後さらにその重要性が増すと見込まれるため、売上高または売上原価として計上する方法に変更いたしました。

この変更により、従来の方によった場合と比較して、売上高は401百万円、売上総利益及び営業利益はそれぞれ397百万円増加しておりますが、経常損益に与える影響はありません。

また、上記変更に伴い経済的実態をより適切に反映させるため、従来「投資有価証券」に計上していた特別目的会社等を利用した不動産事業に係る匿名組合出資金、優先出資証券等については、「営業出資金」として表示する方法に変更いたしました。

なお、前連結会計年度末における「投資有価証券」に、当第3四半期連結会計期間末では「営業出資金」に区分される匿名組合出資金417百万円が含まれております。

(固定資産の減価償却の方法の変更)

法人税法の改正に伴い、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。この変更により営業損失、経常損失及び税金等調整前中間純損失は、それぞれ3百万円増加しております。

## 4.(要約)四半期連結財務諸表

## (1)(要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

科 目	前年同四半期末 〔平成19年3月期〕 第3四半期末	当四半期末 〔平成20年3月期〕 第3四半期末	増 減		(参考)前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
流動資産					
現金及び預金	-	909	-	-	1,130
受取手形及び売掛金	-	2	-	-	9
たな卸資産	-	13,398	-	-	36,423
営業出資金	-	1,152	-	-	-
その他	-	1,173	-	-	1,557
貸倒引当金	-	46	-	-	11
流動資産合計	-	16,590	-	-	39,108
固定資産					
有形固定資産	-	2,373	-	-	2,433
無形固定資産	-	536	-	-	587
投資その他の資産	-	1,335	-	-	1,266
固定資産合計	-	4,245	-	-	4,287
資産合計	-	20,835	-	-	43,396
(負債の部)					
流動負債					
支払手形及び買掛金	-	295	-	-	1,102
短期借入金	-	910	-	-	29,877
1年以内返済予定 長期借入金	-	643	-	-	1,609
その他	-	941	-	-	2,087
流動負債合計	-	2,791	-	-	34,676
固定負債					
長期借入金	-	3,155	-	-	4,970
その他	-	1,574	-	-	1,651
固定負債合計	-	4,729	-	-	6,621
負債合計	-	7,521	-	-	41,297

(単位:百万円、%)

科 目	前年同四半期末 〔平成19年3月期〕 第3四半期末	当四半期末 〔平成20年3月期〕 第3四半期末	増 減		(参考)前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(純資産の部)					
株主資本					
資本金	-	30,112	-	-	24,411
資本剰余金	-	21,784	-	-	16,084
利益剰余金	-	37,982	-	-	37,815
自己株式	-	600	-	-	600
株主資本合計	-	13,313	-	-	2,079
評価・換算差額等					
その他有価証券 評価差額金	-	1	-	-	14
評価・換算差額等合計	-	1	-	-	14
新株予約権	-	-	-	-	5
純資産合計	-	13,314	-	-	2,099
負債、純資産合計	-	20,835	-	-	43,396

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位: 百万円、%)

科 目	前年同四半期 平成19年3月期 第3四半期	当四半期 平成20年3月期 第3四半期	増 減		(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	-	13,909	-	-	17,885
売上原価	-	12,537	-	-	19,085
売上総利益(総損失)	-	1,371	-	-	1,200
販売費及び一般管理費	-	1,391	-	-	6,036
営業損失	-	19	-	-	7,236
営業外収益	-	120	-	-	412
営業外費用	-	1,022	-	-	2,246
経常損失	-	921	-	-	9,071
特別利益	-	785	-	-	-
特別損失	-	28	-	-	26,771
税金等調整前四半期(当期)純損失	-	164	-	-	35,842
税金費用	-	2	-	-	1,563
少数株主損失	-	-	-	-	1
四半期(当期)純損失	-	167	-	-	37,404

(3) (要約)連結株主資本等変動計算書

前四半期(平成19年3月期 第3四半期)

第3四半期連結財務諸表は、平成20年3月期より作成しているため、平成19年3月期第3四半期については記載しておりません。

当四半期(平成20年3月期 第3四半期)

(単位:百万円)

	株 主 資 本					評価・換算差額等		新 株 予 約 権	少 数 株 主 持 分	純 資 産 合 計
	資本金	資 本 剰 余 金	利 益 剰 余 金	自 己 株 式	株 主 資 本 合 計	その他有 価証券評 価差額金	評価・換 算差額 等合計			
前期末残高	24,411	16,084	37,815	600	2,079	14	14	5	-	2,099
当期の変動額										
新株の発行	5,700	5,700			11,401					11,401
当期純損失			167		167					167
自己株式の取得				0	0					0
株主資本以外の 項目の変動額						13	13	5		18
当期の変動額合計	5,700	5,700	167	0	11,234	13	13	5	-	11,215
当期末残高	30,112	21,784	37,982	600	13,313	1	1	-	-	13,314

(参考)前連結会計年度(平成19年3月期)

(単位:百万円)

	株 主 資 本					評価・換算差額等		新 株 予 約 権	少 数 株 主 持 分	純 資 産 合 計
	資本金	資 本 剰 余 金	利 益 剰 余 金	自 己 株 式	株 主 資 本 合 計	その他有 価証券評 価差額金	評価・換 算差額 等合計			
前期末残高	20,393	12,066	277	599	32,138	24	24	-	1	32,164
当期の変動額										
新株の発行	4,017	4,017			8,034					8,034
剰余金の配当			687		687					687
当期純損失			37,404		37,404					37,404
自己株式の取得				1	1					1
株主資本以外の 項目の変動額						10	10	5	1	6
当期の変動額合計	4,017	4,017	38,092	1	30,059	10	10	5	1	30,065
当期末残高	24,411	16,084	37,815	600	2,079	14	14	5	-	2,099

## (4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

区 分	〔 前年同四半期 〕 平成19年3月期 第3四半期	〔 当四半期 〕 平成20年3月期 第3四半期	(参考)前期 (平成19年3月期)
	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益 (純損失)	-	164	35,842
減価償却費	-	44	29
のれん償却額	-	19	20
受取利息及び受取配当金	-	52	18
支払利息	-	788	1,168
売上債権の減少額(増加額)	-	55	8,184
たな卸資産の減少額(増加額)	-	23,025	29,351
営業出資金の減少額(増加額)	-	1,152	-
仕入債務の増加額(減少額)	-	855	998
その他	-	136	19,717
小 計	-	21,571	35,092
利息及び配当金の受取額	-	49	0
利息の支払額	-	891	442
法人税等の支払額	-	6	57
営業活動によるキャッシュ・フロー	-	20,723	35,593
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入れによる支出	-	0	136
定期預金の払戻しによる収入	-	86	18
投資有価証券の取得による支出	-	490	1,327
投資有価証券の売却による収入	-	46	134
貸付による支出	-	1,158	381
貸付金の回収による収入	-	990	355
その他	-	90	224
投資活動によるキャッシュ・フロー	-	435	1,561
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増加額(減少額)	-	28,967	25,797
長期借入れによる収入	-	621	5,870
長期借入金の返済による支出	-	3,402	2,062
株式の発行による収入	-	11,339	4,946
配当金の支払額	-	1	683
その他	-	72	147
財務活動によるキャッシュ・フロー	-	20,481	33,720
現金及び現金同等物の増加額(減少額)	-	193	3,434
現金及び現金同等物の期首残高	-	981	4,416
現金及び現金同等物の期末残高	-	787	981